

環境 NEWS (第25回)



全日本サーフキャスティング連盟本部 環境部

『水産エコラベル』をご存じでしょうか？

水産エコラベル認証とは、水産資源や生態系などの環境にやさしい方法で行われている漁業や養殖業を認証する仕組みのことをいいます。これは、認証された漁業や養殖業から生産された水産物や、これらの認証水産物を利用して作られた製品に対して、水産エコラベルというロゴマークを表示することができるという仕組みです。

水産エコラベルは、持続可能な水産物の普及を促進するための重要なツールとして、また、SDGs目標 12, 14 の達成に貢献するツールとして位置付けられています。

日本国内で主に活用されている水産エコラベル認証

海外発の認証	<p>MSC認証 <イギリス> 【日本での認証数】 26漁業</p> <ul style="list-style-type: none"> ホタテガイ(北海道) カツオ(宮城県、静岡県) ビンナガ(宮城県、静岡県) カキ(岡山県) 等 <p>370事業者(流通加工)</p>	漁業	<p>MEL認証 【日本での認証数】 24漁業</p> <ul style="list-style-type: none"> アキサケ(北海道) マサバ(福島県) ヤマトシジミ(青森県) ベニズワイガニ(鳥取県) 等 	日本発の認証
	<p>ASC認証 <オランダ> 【日本での認証数】 18養殖業(48養殖場)</p> <ul style="list-style-type: none"> カキ(宮城県) ブリ(宮崎県、大分県、鹿児島県) カンパチ(鹿児島県) 等 <p>194事業者(流通加工)</p> <p><small>※2023年4月1日以降、認証単位の定義が変更 (ASCニュースレター3月号12ページ: https://jp.asc-aqua.org/newsletter/)</small></p> <p><small>※認証数は令和6年3月31日時点(水産庁調べ)</small></p>		<p><日本> 【日本での認証数】 64養殖業</p> <ul style="list-style-type: none"> カンパチ(愛媛県、鹿児島県等) ブリ(熊本県、高知県、鹿児島県等) マダイ(三重県、愛媛県、鹿児島県等) ギンザケ(宮城県、鳥取県) ヒラマサ(愛媛県、鹿児島県) 等 <p>156事業者(流通加工)</p>	

【水産エコラベルが貼付された商品の例】



MEL (マリン・エコラベル・ジャパン協議会)



MSC (海洋管理協議会)

会員一覧

2024年10月現在

水産庁